

世界難民の日 映画上映イベント

上映作品

『難民キャンプで暮らしてみたら』

原題 : Salam Neighbor

監督: クリス・テンプル、ザック・イングラシー

アメリカ/2015年/75分/ドキュメンタリー/

2人のアメリカ人青年の制作チームが、シリア難民が暮らすヨルダンのザータリ難民キャンプでの滞在を許可された。キャンプ内のテントで1カ月生活し、テントを張ったり配給に並んだりする難民の日常生活を体験。「隣人」たちとの日々の交流から見てきたのは、トラウマを抱えながらも、自分にできることを見出し、平和を求めて懸命に生きる一人ひとりの姿だった。キャンプの外で暮らす8割の難民たちの生活についても知りたく、近隣の町で暮らしている母子家庭も訪問。原題にある「Salam」とは、アラビア語で「平和」という意味を含むあいさつの言葉。

専門家によるトークイベント

上演終了後、トルコにおける難民政策とシリア難民保護の支援をテーマに研究されている、帝京大学経済学部国際経済学科 伊藤寛先生に、映画に対するコメントや難民問題に関するお話をいただきます。

- 日程 2024年6月20日 (木)
- 会場 市ヶ谷キャンパス 大内山校舎 Y805教室
- 時間 17:00~18:20 映画上映
18:20~19:00 トークイベント
- 申込 右記のフォームからお申込みください。
参加費無料、定員先着100名。



<https://forms.gle/gNA4J1fyeRqBMEbg8>